

1日1回

かゆい水虫・たむしに

ダマリングランデX液

第2類医薬品

(水虫・たむし用薬)

テルビナフィン塩酸塩配合

水虫・たむしは、白癬菌というカビ(真菌)が皮膚表面の角質層等に寄生して起こる疾患です。白癬菌が皮膚表面の角質層等のケラチン質を侵すことにより、皮膚表面に炎症を起こし、激しいかゆみが生じます。

◆ダマリングランデX液には5種類の有効成分を配合。1日1回の使用により、かゆみや痛みを伴う水虫・たむしを改善します。

◆浸透しやすい液剤で、カサカサした患部におすすめします。



使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起りやすくなります)

① 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

② 次の部位には使用しないでください

(1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。

(2)湿疹。

(3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



相談すること

① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(1)医師の治療を受けている人。

(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3)乳幼児。

(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(5)患部が顔面又は広範囲の人。

(6)患部が化膿している人。

(7)「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。

(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)

② 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、 りんぜつ らくせつ 鱗屑・落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、ただれ、乾燥・つっぱり感、皮膚の亀裂

③ 2週間位使用しても症状がよくなりない場合や、本剤の使用により症状が悪化した場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

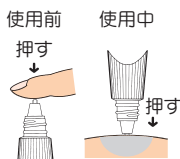
水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

1日1回、適量を患部に塗布してください。

【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5) 外用にのみ使用してください。
- (6) 本剤のついた手で、目や粘膜にふれないでください。

〈容器の使用法〉



- ・使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で押して中の空気を抜いてください。(暑い時期、温度の高い場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、内圧が高まり、薬液が多くでることがありますので、これを防ぐためです)
- ・患部に使用する時は容器を下向き又は斜めにして、患部に先端を軽く押し当てて塗布してください。(先端を患部からはなすと、薬液がでなくなります)

成 分

100g中

成 分	分 量	はたらき
テルピナフィン塩酸塩	1.0g	白癬菌を殺菌します。
イソプロピルメチルフェノール	0.3g	患部を殺菌・消毒します。
リドカイン	2.0g	患部のかゆみ・痛みを一時的にします。
グリチルレチン酸	0.5g	患部の炎症を改善します。
l-メントール	2.0g	清涼感を与え、患部の炎症をやわらげます。

添加物：pH調節剤、1,3-ブチレングリコール、エタノール

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 本剤は床、家具等の塗装面に付きますと変質させることがありますので、付着しないよう取扱いに注意してください。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。(品質保持のため)



水虫治療のポイント

白癬菌の寄生は、症状のあらわれている範囲より広がっていることが多いので、薬剤は広めに塗布しましょう。又、次のことに留意してください。

① 根気よく継続治療をする

かゆみがなくなっても、再発を防ぐため、1ヵ月は本剤を使用しましょう。



② 患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下やゴム長靴は好ましくありません。むれを防ぎ、乾燥に心がけましょう。



③ 衣類も清潔にする

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。



④ 患部をよく洗って清潔にする

白癬菌増殖の抑制や二次感染を防ぐため、患部をよく洗い清潔に保ちましょう。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室
電話 03-3985-1800
受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社
東京都豊島区高田3丁目24番1号
<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)